

2019年度 森林利用学会
第26回学術研究発表会・現地見学会のご案内

森林利用学会誌34巻3号でお知らせしたとおり、本年は12月14日(土)、15日(日)に沖縄で「2019森林・林業・環境機械展示実演会」(以下、機械展)が開催されるのに合わせ、学生セミナー・現地見学会・学術研究発表会・学生セミナー・第4回研究会「未利用木材利用可能量推計および収穫システム」を沖縄で開催します。

日程：

2019年12月13日(金)	13:30-18:00	現地見学会(琉球大学与那フィールドおよび沖縄県有林) フル参加：那覇空港10:45集合、沖縄県有林見学のみ：同12:45集合 19:00～ 学生セミナー(与那フィールド宿泊)
12月14日(土)	9:00-16:30	2019森林・林業・環境機械展示実演会(ブース出展のみ) 18:00頃～ 懇親会(那覇市内)
12月15日(日)	9:00-17:00	学術研究発表会(沖縄セルラースタジアム会議室、無料公開)
12月16日(月)	10:00-15:00	第4回研究会「未利用木材利用可能量推計および収穫システム」 (琉球大学50周年記念会館中会議室)

※現地見学会は定員があります(フル参加20名、県有林のみ10名、先着順)。那覇空港集合を原則とします。現地集合をご希望の方は、別途、お問い合わせ下さい。また、レンタカーを運転して下さる方を募集しております。可能な方は申込用紙の「レンタカー運転」欄を「可」として下さい(集合時間の30分前に空港に集合します)。後半(県有林見学)のみの参加も可能ですが、その場合は空港に12:45にお越し下さい。学生セミナーに参加されない方は、20:30頃に那覇市内に戻ります。

※学生セミナーは現地見学会参加者を対象に、与那フィールドに戻って開催します。定員20名で、学生(会員外も参加可)と引率者(一般会員も可)を対象とします。翌14日(土)は朝食後に引き続きセミナーを行い、午後に機械展会場に到着します。県有林見学から参加される方も空きがあれば参加していただけます。

※機械展見学は、学会として特に行事を予定しておりませんが、例年通りブースを出展いたしますので、ぜひお立ち寄り下さい。また展示物の募集については、学会誌34巻3号掲載のお知らせをご参照下さい。

※学術研究発表会は、機械展会場(沖縄県宮奥武山公園)内の、沖縄セルラースタジアム会議室において、会員だけでなく機械展来場者も対象に、無料公開で開催します。

※第4回研究会は12/9(月)まで参加受付をしています。詳細は別途案内をご参照下さい。なお、参加現地集合・解散となります(那覇市内・空港からバスで30～45分(+徒歩10～15分))ので、ご注意下さい。

参加費：現地見学会 3,000円(予定、交通費を含みますが、参加人数によってレンタカー代が増減します)
学生セミナー 引率者：5,000円 学生：4,000円(予定、宿泊・食事代・交通費込み)
懇親会 一般：5,000円 学生：3,000円(予定)
研究発表会・第4回研究会 無料

締切り：参加申込み 2019年10月4日(金)、発表要旨 2019年11月15日(金)

申込方法：申込用紙は森林利用学会ホームページ(<http://jfes.jp>)よりダウンロードして、E-mailまたは郵送にて下記までお送りください。発表がない場合も申し込みが必要です。本学術研究発表会の要旨は、森林利用学会のwebページにも掲載されます。掲載不可の方は、事務局までご連絡ください。

参加申込み・要旨送付先：

〒643-0521 和歌山県有田郡有田川町清水1269-3 1-3号

京都大学フィールド科学教育研究センター和歌山研究林 長谷川尚史

E-mail: hase@kais.kyoto-u.ac.jp (メールタイトルの最初に「森林利用学会」とお入れ下さい)

Tel. 0737-23-7742

現地見学会・学生セミナーには定員がございますので、飛行機・宿の手配等には十分ご注意下さい

学術研究発表会の発表方法

液晶プロジェクターを使用した口頭発表（発表時間は15分を予定）のみです。

要旨執筆要領

1. 要旨執筆要領

筆頭発表者および講演者は会員に限り、1人1件を限度とします。ただし、共同研究者についてはその限りではありません。また講演内容は既に結論を得ているもので、かつ未発表のものとしします。

2. 書式

A4版1ページを縦に使用し、横書きを原則とします。また余白を上下左右に20mmずつ確保してください。文字サイズは10.5ポイントとします。

お送りいただいた原稿はそのまま版下として使用します。したがって、図表などを挿入する場合は本文中にきちんと配置し、貼り込まれた状態でお送りください。別紙としてお送りいただいても対応いたしません。

3. 表記法

標題・見出し・本文・引用文献等の表記は森林利用学会誌本誌の執筆要領に準じます。

4. キーワード

本文のあとに1行空けて、内容をよく表すキーワードを5個以内で記入してください。

学生優秀論文発表賞について

森林利用学会学術研究発表会で発表講演を行った学生会員を対象に、「学生優秀論文発表賞」を選考します。学生会員の皆様は是非、森林利用学会学術研究発表会で日頃の成果を発表してください。

森林利用学会表彰委員会

発表内容の投稿について

学術研究発表会での発表内容について積極的に原稿を募集いたします。原稿の区分は、論文（研究・技術）、速報、研究・技術資料などいずれでも結構です。通常原稿を投稿される際と同様に、第34巻第1号に掲載している投稿規定および執筆要領に従って原稿を作成してください。審査状況等により掲載号が前後する場合がありますが、2020年7月31日発行予定の第35巻第3号を中心に掲載を予定しております。

つきましては、第26回森林利用学会学術研究発表会の発表を申し込まれる方で、発表内容について投稿を希望される方は2020年1月24日（金）（必着）までに投稿原稿を編集部まで送付してください。

学会誌の活性化に向けて積極的な投稿をお待ち申し上げます。

森林利用学会編集部

<学術研究発表会プログラム等の詳細は、決定次第随時、学会ホームページにてお知らせいたします>

2019 年度 森林利用学会

第 26 回学術研究発表会・現地見学会・学生セミナー・研究会

参加・発表申込書

申込者（いずれかの行事に参加する場合は必要です。E-mail アドレスの記入をお願いします。）				
氏名		会員区分	個人・学生	
連絡先	〒			
	Tel. ()	内線		
	Fax. ()	E-mail:		
参加する行事に○を付けるか、参加しない行事を消去して下さい。				
①A	現地見学会 (12/13 10:45)	①B	県有林のみ (12/13 12:45)	レンタカー運転 可・否
②	学生セミナー			
③	懇親会 (12/14 18:00)			
④	学術研究発表会 (12/15 9:00)			
⑤	第 4 回研究会「未利用木材利用可能量推計および収穫システム」(12/16 10:00)			
発表題名（発表がない場合、これ以下は空欄のままにして下さい。）				
キーワード				
	著者名		所属（略称）	
1				
2				
3				
4				
5				
連名者が 6 人以上の場合は余白や別紙にお書き下さい。				